

各高等学校長 殿

青森県バレーボール協会
 会 長 大 瀬 良 一
 (公 印 省 略)
 青森県高体連バレーボール専門部
 部 長 小松崎 明
 (公 印 省 略)

青森県高等学校新人バレーボール選手権大会の開催について(通知)

標記の大会を、下記により開催することになりました。
 つきましては、生徒の参加方についてよろしくお取り計らいますようお願いいたします。

言 記

- | | | |
|----|-------|--|
| 1 | 主 催 | 青森県バレーボール協会 |
| 2 | 共 催 | 青森県高等学校体育連盟 |
| 3 | 主 管 | 青森県高等学校体育連盟バレーボール専門部、青森市バレーボール協会 |
| 4 | 期 日 | 令和5年1月28日(土)～30日(月)の3日間 |
| 5 | 場 所 | マエダアリーナ、青森市内高校体育館 |
| 6 | 参加資格 | ①全国高等学校体育連盟の定める参加資格によるが、学校教育法第1条項に定める学校以外で参加する場合は、②以下の条項を満たして参加申込みすること。
②令和4年度(公財)日本バレーボール協会(青森県バレーボール協会)に有効に登録されたチームであり、チームは1年生及び2年生で編成すること。
③平成16年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
④チーム編成においては、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒との混成は認めない。
⑤転校6カ月未満の参加は認めない。ただし、一家転住等の特殊事情の者については、申込み時点で裏付資料を添付提出し、主管者の承諾を得るものとする。
⑥合同チームで参加する際には年度初めの顧問会議資料を参考にすること。 |
| 7 | 競技規則 | 令和4年度(公財)日本バレーボール協会制定の6人制バレーボール競技規則による。 |
| 8 | 競技方法 | 青森県バレーボール協会競技委員会(12月14日開催予定)において協議し、決定する。 |
| 9 | チーム編成 | 監督・コーチ・マネージャー各1名、選手18名以内とする。なお、競技選手(ベンチ入り選手)は14名以内とする。(リベロ規定による)ただし、監督・マネージャーの資格は、全国高体連専門部の申し合わせによる。また、外部指導者による監督およびコーチについては、青森県バレーボール協会に有効に登録された者に限る。 |
| 10 | 使用球 | 男子：ミカサ(MVA300)、女子：モルテン(V5M5000)とする。 |
| 11 | 申込み方法 | 青森県バレーボール協会HPより所定の参加申込用紙・プログラム構成員表をダウンロードし、必要事項を記入し、締切期日厳守のうえ、下記あてにメールで申し込むこと。 |

volley.ava.entry@gmail.com

- | | | |
|----|-------|---|
| 12 | 申込み締切 | 青森県バレーボール協会 競技委員会 主事 堀内将雄 宛
令和4年12月12日(月)正午必着のこと。
締切期日以降の申込はいかなる理由があっても一切受け付けいたしません。 |
| 13 | 参加料 | 1チーム10,000円とする。申込み締切日同様12月12日(月)正午迄に下記口座に振込むこと。
【振込先】 みちのく銀行 下土手町支店 普通 5110343
バレーボール専門部 登録料 参加料 代表 春藤裕和 |
| 14 | 組合わせ | 青森県バレーボール協会競技委員会(12月14日開催予定)において決定し、HPより配信しますのでダウンロードして下さい。郵送はいたしません。 |
| 15 | その他 | ①大会実施に向けた新型コロナウイルス対策について(別紙)を組合せ抽選会後にHPへ掲載する。熟読し、内容を遵守すること。
②参加する各チームは、スポーツ傷害保険等に加入の上、参加することが望ましい。
③今大会の1位、2位のチーム(男女とも)は、山形県天童市で開催する東北高等学校新人バレーボール選手権大会(令和5年2月10日～12日)への出場権を得る。またこれを拒むことはできない。
④監督、コーチ、マネージャー、キャプテン等の記章は、所定のものを付け、キャプテン章はフロントナンバー下に位置させること。
⑤参加するチームは帯同審判員を随行すること。
大会の運営上、審判員が不足するケースが発生しております。各チームのご協力をお願いいたします。
⑥今後の新型コロナウイルス感染状況によっては大会開催の可否も含め変更になる場合があります。
⑦本大会に関する問い合わせ先 |

〒036-8585 弘前市馬屋町6-2 青森県立弘前工業高等学校内
 青森県高体連バレーボール専門部 委員長 春藤裕和 宛
 電 話 0172-32-6241
 F A X 0172-32-6242
 E-mail shundo-hirokazu@m03.asn.ed.jp